

電気所管理盤

Substation Supervision Board

中部電力㈱のA・B級電力所では、複数の無人変電所の火災・扉開閉状態等の日常監視項目を、制御所から状態変化が起こるごとに送られる信号によってタイプライタで印字出力させ、この内容を確認して管理を行っている。

本電気所管理盤は、中部電力㈱の御指導により開発したもので、その概要を紹介する。

本電気所管理盤は、既存のタイプライタと併設されるもので、電源部、制御部及び電気所・監視項目別に表示する表示部から構成され、制御部は入力回路、ロジック回路、フリッカ回路、出力回路で形成されている。

無人変電所の状態変化によってタイプライタが出力した内容を各変電所、各監視項目ごとのパルス信号 (DC12V) に分けて入力させ、この入力信号に該当する表示灯を、注意をひくためフリッカさせた後連続点灯表示する。

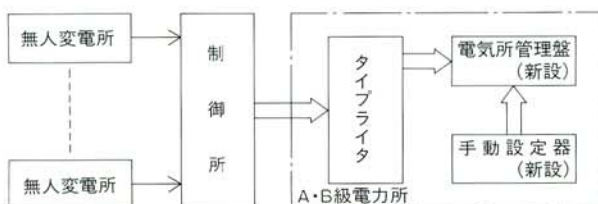
また、電力所から無人変電所での作業内容あるいは状態変化の現状を的確・迅速に把握できるように手動設定器を設けて、指定表示させることができるようにした。

このため、従来のようにタイプライタが出力した内容を一つ一つ読み取ることなく、一括表示で確認することができ、関係者の日常業務である「無人変電所の状態変化」の確認が省力化された。

特長

- ① 大形LED表示の採用により、離れた位置からも内容確認が容易にできる。
- ② 停電補償 (メモリー保存) 用電源は、メンテナンスフリーである大容量コンデンサを採用した。
- ③ IC回路の採用により、小形軽量化し、壁掛形とした。

(田中 記)



■主な仕様

入力電源	1φ 60Hz AC100V 210VA
制御電源	DC12V (制御用) DC24V (表示用)
入力信号	24点 (電気所信号) 5点 (項目セット信号) 5点 (項目リセット信号) 32点 (手動設定器信号)
出力信号	1点 (警報停止) 1点 (装置故障)
表示灯	120個 (DC24V LED)
停電補償	メモリーの30分補償
寸法・重量	幅750×奥行200×高さ900mm・80kg

